

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期由良町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

和歌山県日高郡由良町

3 地域再生計画の区域

和歌山県日高郡由良町の全域

4 地域再生計画の目標

由良町では、自然減と若者の町外流出を主因とする人口減少が進行しており、将来に向けて地域の持続性が大きな課題となっている。

本計画は、日本全体で人口減少が進む中、近隣市町との人口の奪い合いではなく、町内の魅力や暮らしの質を高め、住民自らが主体となって活動を広げていける「持続可能な由良町」の実現を目指すものである。

その実現に向け、「残りたい」、「戻りたい」、「育てたい」、「関わりたい」と感じられるまちづくりを基本的な方向性とし、若者を中心とした定着・回帰の促進と人の循環を生み出す取組を推進する。

具体的には、町内に暮らす人が将来にわたり住み続けたいと思える環境づくりを進めるとともに、進学や就職を機に町外に出た人が、結婚や転職などのライフイベントを契機に再び由良町に戻りたいと感じる魅力の向上を図る。

併せて、安心して子供を産み育てられる環境の充実や、観光・交流、ふるさと納税を通じた関係人口の拡大を進めることで、若年層を中心とした転出超過の抑制と合計特殊出生率の向上を目指す。

これらの取組により、人口減少に歯止めをかけ、将来においては国立社会保障・人口問題研究所の推計を上回る人口規模の確保を目標とする。

- ・基本目標1 産業が交わり・留まる
- ・基本目標2 ひとが交わり・留まる

- ・基本目標3 こども・おやが交わり・留まる
- ・基本目標4 まちの活力が交わり・留まる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和12年度)	達成に寄与 する地方版 総合戦略の 基本目標
ア	新規就農者、就漁者数（5年間 合計）	8人	10人	基本目標1
	農業産出額（果実）/年（期間最 終年）	770,000,000円/ 年	1,000,000,000 円/年	
	年間漁獲高/年（期間最終年度）	378,804,189円/ 年	450,000,000円/ 年	
	新規の起業者数（5年間合計）	9人	12人	
	うち地域の特性を活かした起業 者数（5年間合計）	6人	10人	
	町内企業等の就業者数（期間末 時点）	975人	1,000人	
	ふるさと納税の寄附額/年（期間 最終年度）	91,217,700円/ 年	300,000,000円/ 年	
イ	SNS由良町アカウントフォロ ワー数（期間末時点）	5,117件	10,000件	基本目標2
	入込観光客数/年（期間最終年）	308,315人/年	400,000人/年	
	ファンクラブ登録者数（期間末 時点）	—	1,200人	
	移住者数/年（期間中）	26人/年	50人/年	
	地域おこし協力隊の新規任用数 （期間中）	6人	10人	

	大学・企業等との連携・協定数 (期間末時点)	8件	14件	
ウ	出生数(5年間合計)	97人	100人	基本目標3
	子育て世代の社会増(5年間合計)	-5世帯	5世帯	
	学力調査 平均正答率(期間最終年度)	小学校 国語・算数平均 以上 中学校 国語・数学平均 以下	小学校・中学校 ともに 全国平均	
	学校アンケートで「学校が楽しい」と回答した児童・生徒の割合(期間最終年度)	小学校83% 中学校97%	小学校・中学校 ともに100%	
	こどもの居場所づくり(期間末時点)	5か所	8か所	
	地域こどもサポーターの登録者数(期間末時点)	35人	60人	
エ	拠点を活用したイベントの開催数/年(期間最終年度)	30件/年	40件/年	基本目標4
	要支援・要介護認定率/年(期間中)	19.6%/年	20.0%未満/年	
	健康イベントへの参加者数/年(期間中)	223人/年	230人/年	
	地域団体間の協働事業数(期間最終年度)	4件	10件	
	国土強靱化地域計画達成率(期間最終年度)	68%	100%	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

由良町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 産業が交わり・留まる事業

イ ひとが交わり・留まる事業

ウ こども・おやが交わり・留まる事業

エ まちの活力が交わり・留まる事業

② 事業の内容

ア 産業が交わり・留まる事業

①町の基幹産業の担い手を確保し、次世代へ継承できるよう魅力ある仕事
にしていく

②地場産品の高付加価値化を進め、地域全体の稼ぐ力を高めていく

③新たな挑戦を後押しする環境を整えていく

④町民が誇りを持てる由良ブランドを確立させていく

【具体的な事業】

- ・由良町の農水産物の認知度向上の支援
- ・水産資源確保のための稚魚放流事業に対する支援
- ・農産物や水産物の加工・販売（飲食も含む）を中心とした起業の促進
- ・町内産品を中心としたふるさと納税の返礼品の一層の充実 等

イ ひとが交わり・留まる事業

①町の魅力を高め、人の交流と滞在を生み出していく

②効果的なPRを通じて町の認知度を高め、町のファンを増やしていく

③交流人口や関係人口の拡大につながる環境を整備し、移住へとつなげて
いく

④進学・就職等で町外に出た若者のUターン等を促進していく

⑤地域内外の多様な関わりを広げ、つながりの強化を図っていく

【具体的な事業】

- ・滞在型観光の推進と教育旅行の誘致強化
- ・マイホーム取得や空き家改修の支援
- ・三世代同居近居定住の推進
- ・企業版ふるさと納税の推進 等

ウ こども・おやが交わり・留まる事業

- ①結婚から出産・子育てまでを実現できるというイメージを持てる環境を構築していく
- ②多様化する社会ニーズを踏まえ、地域の実情に応じた子育てしやすい支援体制を整備していく
- ③町の教育資源を活かし、こどもたちが刺激を受け、町に対して愛着や誇りを持てるようにしていく
- ④町独自の子育て・教育プログラムを整備し、教育面からも地域ブランディングを確立していく

【具体的な事業】

- ・小学校移転事業の推進
- ・ゆらっ子ふるさと体験事業の充実
- ・学童保育、子ども未来塾、児童館を中心とした、こどもの居場所づくり
- ・廃校となった衣奈小学校・白崎小学校を活用した拠点づくり 等

エ まちの活力が交わり・留まる事業

- ①紀伊由良駅の再整備を中心とした、エリアマネジメントを推進していく
- ②誰もが安心していきいきと暮らせる地域包括ケアシステムを構築していく
- ③安全性・信頼性ある社会資本の整備と利便性の高い地域公共交通体系の充実を図っていく
- ④町民が日常的に社会とつながれる機会を増やし、共助の力を高められるようにしていく

【具体的な事業】

- ・紀伊由良駅の再整備による地域拠点づくりの推進
- ・ゆらふるさと伝承館を中心とした、町の文化財の保護・継承の推進
- ・自治組織の活性化・強化
- ・南海トラフ地震に対する防災意識の向上 等

※なお、詳細は第3期由良町総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

120,000千円（令和8年度～令和12年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度10月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに由良町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

6 計画期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで